

## ■工学域 物質化学系学類 化学工学課程

### ○ディプロマ・ポリシー

化学工学課程では、本課程のカリキュラムに沿って、教育目標にかかげる次の能力を身に付けたものに学士（工学）の学位を授与する。

1. 豊かな教養を身に付けることにより、化学工学課程に関する専門能力を備えた人材として社会において果たす役割を認識することができる。
2. 技術が社会に及ぼす影響を認識し、技術者が社会に対して負っている責任を自覚し、高い倫理観をもって行動できる。
3. 日本語で、物質・化学、特に化学工学の専門に関する文章を読み、書くことができ、科学的・論理的な議論ができる。
4. 英語による、論理的な記述力、口頭発表力、討議などの国際的コミュニケーション能力を高め、異文化との交流を行う対話および表現ができる。
5. 物質・化学、特に化学工学に関する専門知識を生涯にわたって、自主的、継続的に、計画的に学習することができる。また、学習したことを使って課題の解決方法を期限までに提示できる。
6. インターネットなどを用いて物質・化学の専門に関する情報を収集・分析し、その価値判断をすることができる。
7. 物質・化学、特に化学工学に関する専門知識を利用することにより、対象とする事柄について工学的手法を用いて分析することができる。
8. 技術が社会に及ぼす影響を認識し、技術者が社会に対して負っている責任を自覚し、高い倫理観をもっている。
9. 物質・化学、特に化学工学に関する専門知識を利用することにより、社会の様々な問題を解決することができる。